

▲フィガロ技研株式会社

世界有数の生産販売数を誇るガスセンサーの専門メーカー
——ガスセンシング技術を通じて、世界の人々の安全、安心、快適な生活を実現

ここに注目!

◆何でも屋のフィガロ、にも似たベンチャー発祥の技術力&機動力
海外売上比率7割、欧米、アジアを軸にした高いグローバル供給力

年間の販売数は3,000万個を超える。創業から半世紀、これまで国内外に4億個以上のガスセンサーを供給してきたフィガロ技研株式会社は、世界の人々に安全、安心、快適な暮らしを届けている世界有数のガスセンサー専門メーカーである。1969（昭和44）年、世界で初めて半導体式ガスセンサーの量産化に成功した同社は、一般家庭やビル、マンション等に取り付けるガス警報器用のガスセンサーの製造販売で成長。さらに米国では一酸化炭素（CO）中毒を防ぐためのCOセンサーをいち早く販売するなど、国内外で揺るぎないポジションを獲得している。

強みは開発から製造までの幅広い技術力

ガス警報器のほか、空気清浄機などの家電や自動車を含めた多くの製品に搭載されているガスセンサー。その市場に魅力を感じてこれまで多くの大手電機メーカーが市場への参入を試みたが、成功した事例はない。宇高利浩社長は、「ガスセンサーは特殊な電子デバイス。化学反応を電気信号に変換する制御は見た目以上に難しい。さらにメーカーの様々な要求に対応しながら大量販売する民生品ビジネスは、QCDの難しいバランスが求められる」という。開発力だけではなく、営業、開発、製造、と品質保証の4部門が連携し、開発から納入に至る柔軟な態

勢を築いて安定的に大量の生産・販売を行えることが顧客からの信頼につながっている。ベンチャー発祥ならではの機動的な動きが同社の強みだ。

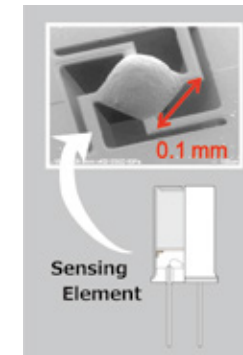
現在売上の7割を占める海外事業の成功も、まさにフィガロの特徴。ロッシーニの歌劇「セビリアの理髪師」の主人公である“何でも屋のフィガロ”にあやかり、何にでも挑戦するバイタリティにあふれる会社を目指して、社名に「フィガロ」を冠した創業者。日本市場の成功に飽き足らず、1980年代には欧州主要各国の現地商社を代理店として販売網を築く一方、83年に北米事務所を開設。米国でのCO中毒の社会問題化に伴うCOセンサーの需要をいち早く察知し、迅速な製品供給を



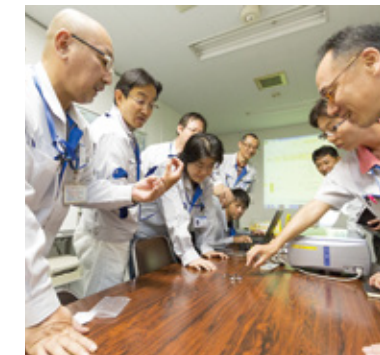
世界で活躍する各種ガスセンサー



東館建屋外観



MEMS センサー



社内の会議風景

テコに北米ビジネスの拡大を導いた。現在、同社の地区別売上比率のうち、日本と中国を抑えて北米が約40%でトップとなっており、米国COセンサーの成功は、2020年の経済産業省の「グローバルニッチトップ企業100選」の受賞につながっている。

1986年の徳山曹達（現・トクヤマ）との資本提携を経て、2016年から新コスモス電機の傘下となったフィガロ技研。「3社の文化を融合しながらも、バイタリティにあふれるフィガロの精神は受け継がれている」（宇高社長）と言う。例えば、2030年を最終年度とする中長期計画

「FGD2030」。グループ会社や社会、社員とともに3つのハーモニーを奏でながら成長していく姿を掲げる一方、既存事業の倍増と新規事業の創出で売上高3倍増を目指す野心的な取り組みだ。すでに社長直轄による新規事業推進室を設立し、DX推進とともに次世代のフィガロ技研づくりに挑戦していく。

語学教育をはじめとした独自の教育体制

社内改革も急ピッチ。外国人の採用を積極化するとともに、受講を希望する社員を対象にした全額会社負担の英語、中国語研修など

を通じて、グローバル化を強化していく一方、自己啓発のために資格を取る社員を応援する補助制度などを整備。2021年からは、Off-JTの一環として社員の書籍購入や映画視聴などに年間最大5万円を支給する制度を新設。「業務にかかわらずとも、学習の機会を拡充してほしい」（宇高社長）と言う。「リケジョ」をはじめ女性比率が高く、産休、育休取得者も多いなど、女性が活躍しやすい環境にもある。チャレンジ精神だけでなく、認め合う社風がフィガロ技研には根付いていると言えそう。

わが社を語る

代表取締役社長
宇高 利浩氏



「そうだ、フィガロに訊いてみよう！」を合言葉に

当社は創業以来、ガスセンサービジネスにおけるリーディングカンパニーとして、常に技術革新と市場創出を探索し続けてきました。IoTやAIの進化に伴い新たな産業革命が進行する中、センサーが果たす役割は増々重要になっています。世界中のお客様からガスセンサー・ガスセンシングのことなら「そうだ、フィガロに訊いてみよう！」と言ってもらえるような会社に

なることが全社員の目標です。我々は現状に甘んじることなく、フィガロの原点である自由闊達な風土が育むバイタリティとチャレンジ精神をもって、2030年に向けた3つの長期ビジョン「働くことと生きがいのハーモニー」「事業活動と社会とのハーモニー」「グループ会社とのハーモニー」を奏でながら成長して行きます。

会社 DATA

所在地：大阪府箕面市船場西1丁目5番11号
設立：1969（昭和44）年10月18日
代表者：宇高 利浩
資本金：9,900万円
従業員数：220名（2022年3月時点）
事業内容：・ガスセンサーの研究開発および製造販売
・ガスセンサーの応用商品の開発および製造販売
U R L : <https://www.figaro.co.jp>

